

Case Study

経理デジタル化・クラウド化 成功事例集



この度、あすか税理士法人では「経理デジタル化・クラウド化成功事例集」を作成いたしました。

本事例は、あすか税理士法人が実際にお客様からご相談をいただき、課題解決のお手伝いをさせていただいたものになります。

経理業務から得られる財務情報は、経営の根幹を成すものです。

経理担当者が安定しない・経営人材が経理業務に時間を取られているという人的問題、経理を含むバックオフィス業務にコストがかかり過ぎているといったコスト面の問題、昔ながらのやり方を続けているがもっと効率化できるのではないかといった疑問、その他さまざまな相談が寄せられています。

その一つの回答が「**経理のデジタル化&クラウド化で解決できます！**」というものです。会計ソフトと銀行口座情報を連携するだけで、大幅な効率化を実現した会社様もございますし、事例のようにプロジェクト化して解決した案件もあります。ぜひお気軽にお問い合わせください。

一番申し上げたいのは、**経理合理化が目的ではない**という事です。**経理合理化の最大のメリットは経営状況が良くなる事にあります。**

- ・タイムリーな財務情報ができ意思決定スピードを加速させ、
経理担当者にも余裕が出来たため、今までより良質の報告資料になった
 - ・社長が経理から解放されて、本業に集中する事ができた
 - ・経理回りを中心に固定費が削減された
人件費・残業代・採用コスト・教育コスト等
- 上記のような効果があったと報告を受けています。

一度仕組みが出来上がると、「人」が入れ替わっても「システム」が自動的に作業をしてくれます。経理のデジタル化&クラウド化を通じて、御社の永続的な発展に寄与出来れば幸いです。

あすか税理士法人



※ 本解決事例集の内容は2021年3月31日時点の内容を基に作成しています。今後の状況の変化により適切な回答が異なる場合もございます。必要に応じて専門家機関にご相談いただきますよう、よろしくお願いいたします。

※ 本解決事例集の内容、テキスト、画像等の無断転載・無断使用を固く禁じます。

01	一遊技業一 経理担当者が頻繁に変わるため、経理業務が不安定であったケース	P04
02	一建設機械賃貸業一 会計ソフトの自動連携を活用できていなかったケース	P06
03	一不動産管理業一 記帳入力に時間がかかり、本業に影響が出てしまっていたケース	P08
04	一不動産管理業一 細かい仕分けに対応する会計ソフトがなく、手入力業務が膨大になっていたケース	P10
05	一建設業一 原価管理システムと会計システムを連携できず、手入力業務が膨大になっていたケース	P12
06	一農業一 紙ベースのやり取りが多く、試算表の算出が遅くなっていたケース	P14

事例 01

経理担当者が頻繁に変わるため、 経理業務が不安定であったケース

ご相談者様

業種	遊技業
事業内容	パチンコ店を2店舗経営、グループ会社に不動産賃貸業
年商	22億

ご相談内容

経理担当派遣社員入れ替わりの都度、遅れや引継にかかるロスが発生

もともと、会計帳簿はご相談者様に派遣社員が週2～3日程度出社し、担当していましたが、**派遣社員の入れ替わりが続き、その都度入力遅れや引継に係るロス**が生じていました。経理業務フローの改善ができないかというご相談をいただきました。

利益や給与関係など、財務関連の情報を社員に知られたくない

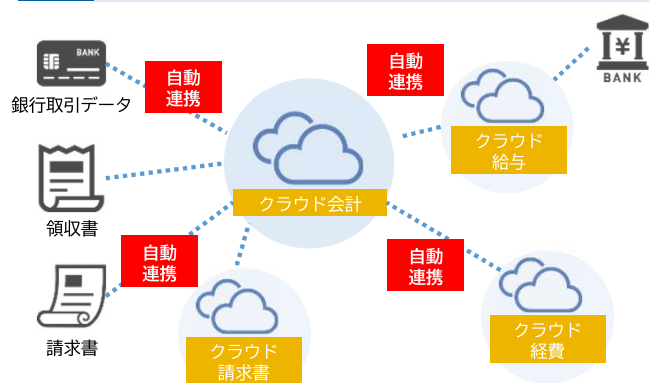
また、経理を採用利益や給料関係など、**財務系の情報に関して社員の方に知られたくない**というニーズがあり、経理担当者を新たに採用するつもりはないということでご相談をいただきました。



現状の課題

- (1) 経理周りの書類が膨大にあり、管理に時間とコストがかかる
- (2) 担当者がすぐにも変わることもあり、提出された資料に安定感がない
- (3) 財務関連の情報（利益）、お給料情報を知られたくないというニーズが強い

弊社からのご提案



- ▶ クラウド会計システムを導入
- ▶ 口座連携や手書き書類をデジタル化
- ▶ 人に依存しない「自動化」された経理業務フローを確立する

お選びいただいた、経理・バックオフィス支援プラン

- ☒ 経理丸ごとプラン
 ☐ 給与計算までプラン
 ☐ 記帳のみプラン
☐ 年末調整代行
 ☒ クラウド導入支援
 ☐ 記帳代行

導入をご決断いただいたからのスケジュール

1ヵ月目	・業務フローの確認 ・既存システムからの移行（会計・給与） ・誰が何をいつまでに、どこに保管するかの確認
2ヵ月目	・クラウド勤怠システムの提案・移行
3ヵ月目	・既存システムで手入力で行っていたことを自動化 ・システムの移行

導入による効果

安定感のある経理体制へ！

派遣社員の入れ替わりが多く、その都度数字の計上が遅れていたが、クラウド会計を導入し、あすか税理士法人に経理業務のアウトソーシングを依頼することで、**経理人材を増やすことなく安定的に業務が行うことができるようになりました。**また、**退職リスクに備えて余剰人員を抱える必要もなくなりました。**

さらに、開示したくない情報（個々人の給与や会社の業績等）を役員以外に見られる事もないところにご好評いただいております。

経理業務以外もクラウド化！本業の効率化も実現！

今まで手作業でしか成り立たないと思っていた経理業務が大幅に効率化できたことで、ITやクラウドという情報に対するアンテナが立つようになりました。**経理業務のクラウド化をきっかけに、勤怠システムのクラウド化をはじめ、本業でのデータの管理等、バックオフィスの効率化に加えて、本業における効率化も積極的に行うことができるようになりました。**

スピーディーな経営判断が実現！経営スピードが格段アップ

会計事務所側でも、提供する前月分のデータだけでなく、打合せが行われる当月半月分のデータがタイムリーに把握できるため、より適時に打合せが出来るようになりました。また、電子帳簿の導入によりコロナ対応での融資の書類がすぐに整理することができ、大変喜ばれました。

ご相談者様

業種	建設機械賃貸業
事業内容	建設機械の賃貸、建設資材の卸売
年商	5億

ご相談内容

会計事務所から起票された振替伝票を会社側で手入力している

会計・給与・販売管理のソフトが使われているにもかかわらず、会計資料を毎月会計事務所に提出し、その後、**会計事務所から起票された振替伝票を会社側で手入力**していました。

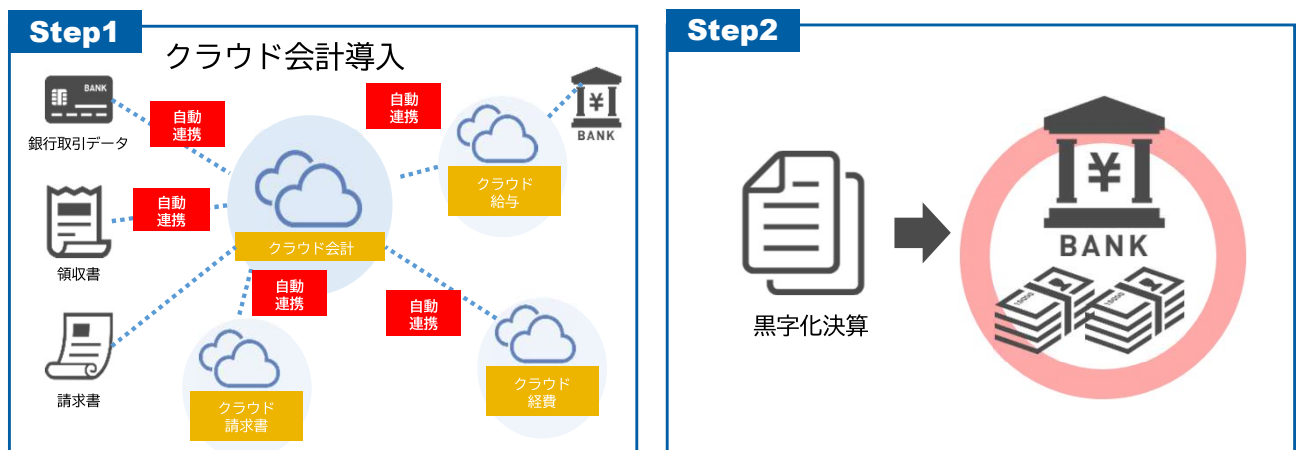
新たに判明した課題

減価償却期間を短く設定していたため、融資を受けにくくなってしまっていた

会計ソフトの内容を確認していると、**毎月減価償却費が上がっていないことが判明**。減価償却期間について、社長と会計事務所とで認識がずれており、会計事務所はできるだけ減価償却を短くし設定していたことがわかりました。**設備投資が一気に進むと、赤字決算となってしまう、銀行融資を受けにくい状態になっていました。**

弊社からのご提案

- (1) **会計・給与・販売管理ソフトの連携を行い合理化**する
- (2) **減価償却の対応年数を変更**することで、黒字決算化させ、事業計画に合わせ、銀行融資を受けることができるようになった



お選びいただいた、経理・バックオフィス支援プラン

- ☒ 経理丸ごとプラン
 ☐ 給与計算までプラン
 ☐ 記帳のみプラン
☐ 年末調整代行
 ☒ クラウド導入支援
 ☐ 記帳代行

導入をご決断いただいたからのスケジュール

1ヵ月目	・訪問し現状把握と経理合理化のご提案 ※既存の会計事務所との顧問契約は継続
2ヵ月目	・会計ソフトをクラウド版に変更する ・販売管理ソフト・給与ソフトと会計ソフトを自動連携する設定を行う ・同時にカード決済していたものも連携 ・出納帳を廃止し、直接会計ソフトの出納帳に入力するように変更
3ヵ月目	・業種的に固定資産台帳が重要であるが整備出来ていなかったため作成支援サポート

導入による効果

資料作成や手入力の時間を削減！経理作業の効率化に成功

資料作成や手入力を行っていた業務が自動化され、**経理業務の作業時間が大幅に短縮**されました。

スピーディーな経営判断が実現！経営スピードが格段アップ

経理業務が効率化され、試算表の作成が約1ヵ月以上早まったことによって、**設備投資が適時に会計情報に反映され、経営判断のスピードが格段にアップ**しました。

売上を伸ばす土壌をつくることができた

固定資産台帳の見直しにより、**償却方法を変更したことで、売り上げの料金設定と原価である償却費のバランスが社長のイメージと一致したことで意思決定しやすくなり、売上を増やす土壌を作ることができました。**

ご相談者様

業種	不動産管理業
事業内容	不動産の管理、売買仲介
年商	1億未満

ご相談内容

記帳入力に時間がかかり、本業に影響が出ている

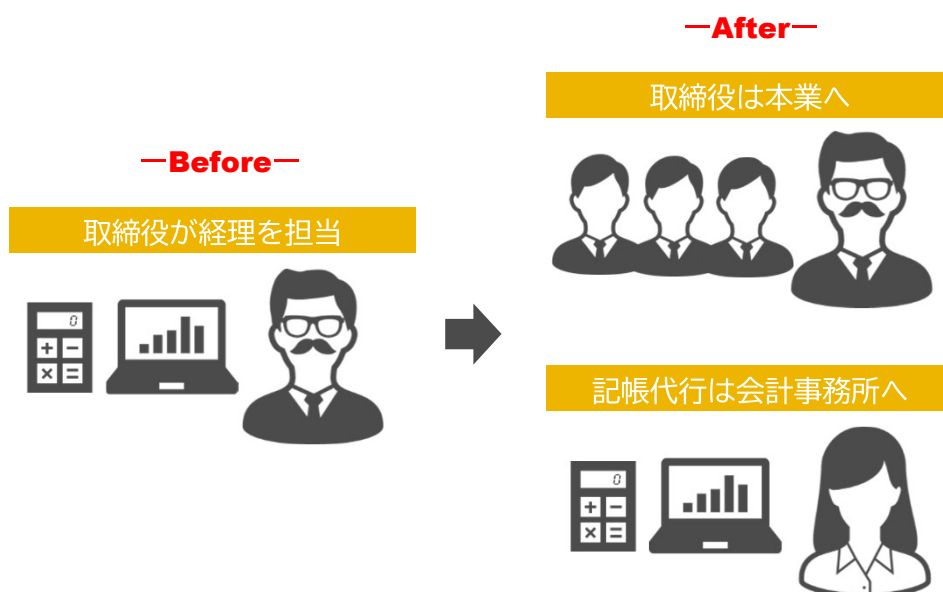
今まで、取締役の方が財務・経理を担当されていたらしいです。
不動産管理業ではオーナーの経費を立替えたり、家賃を一時的に預かることがよく発生しており、それを1つの管理口座でやり取りしている状態でした。そのため、**仕分けに時間がかかり、本業である「管理業務」及び「人事を統括する業務」に注力することができていない状態**でした。

経理業務の専門性が高くなり、業務が属人的になっていた

また、少額の金額が合わないことを遡って確認していたため、特定の担当者への依存が強まっており、**属人化されない自社のルール作りが必要**でした。

弊社からのご提案

- (1) 経理業務フローのヒアリングを実施し、**工数がかかる業務を特定**。
- (2) **会計ソフトの変更**（従来使用されていた弥生会計をMoneyForwardに変更）により、ネットバンキングに連携させる。
- (3) 入力とチェックを一部役員の方やパートの方がつきっきりで行っていた**記帳業務を弊社にて代行**する。



お選びいただいた、経理・バックオフィス支援プラン

- ☐ 経理丸ごとプラン
 ☐ 給与計算までプラン
 ☒ 記帳のみプラン
☐ 年末調整代行
 ☒ クラウド導入支援
 ☐ 記帳代行

導入をご決断いただいたからのスケジュール

1ヵ月目	・ 訪問し現状把握と経理合理化のご提案
2ヵ月目	・ 会計ソフトをクラウド版に変更する ・ 入出金が膨大にあるため、口座連携をし、科目体系を整理する
3ヵ月目	・ その他（カード等）連携できるものを随時増やした

導入による効果

本業に集中できる環境を整備！売買仲介業の売上アップに直結！

一部役員が行っていた、非生産業務である膨大な経理業務を会計事務所に代行を依頼することで、役員が**売上アップにつながる業務に集中**することができるようになりました。その結果、売上比率が高い**売買仲介業の売上アップ**につながりました。

残業時間の削減！さらにはスピーディな経営判断が可能に！

クラウド会計の導入と記帳代行を会計事務所に依頼することによって、**残業時間の削減に成功**しました。さらに、試算表の提出スピードがアップし、精度の高い決算予測を出すことができるようになりました。経営状況をリアルタイムで把握することは、**スピーディな経営判断に直結**するようになりました。

ご相談者様

業種	不動産管理業
事業内容	不動産賃貸および管理
従業員	約40名

ご相談内容

不動産賃貸管理システムと会計システムを連携させたい

既存の不動産賃貸管理システムに仕訳連携機能がありましたが、思った通りの仕分けができていませんでした。会計システムへ連携することができず、手入力で仕訳を行っていました。

細かい仕分、細かい科目分けが不可欠だが、対応できるシステムがわからない

お金の動きを把握し、経営判断をスピーディーに行うためには、細かい仕訳、細かい科目分けが不可欠ですが、不動産賃貸管理システム標準の仕訳連携機能では、仕訳を思った通りに設定することができていませんでした。正しく経理業務を行うほど現在のシステムでは対応できないという状態でした。

弊社からのご提案

- (1) エクセルで取引先データベース、勘定科目データベースを作成、VBAを用いて、不動産賃貸管理システムから出力したエクセルデータを自動で取得できるようシステムを構築。
- (2) データベースを参照して会計システムに連携する仕訳データを自動作成。

—Before—

経理担当者が仕分けを手入力



—After—

システムによる自動連携



お選びいただいた、経理・バックオフィス支援プラン

- ☐ 経理丸ごとプラン
 ☐ 給与計算までプラン
 ☐ 記帳のみプラン
☐ 年末調整代行
 ☒ クラウド導入支援
 ☐ 記帳代行

導入をご決断いただいたからのスケジュール

1ヵ月目	・既存業務の洗い出し ・業務フローの見直し
2～3ヵ月目	・VBA開発&テスト施行 ・既存のファイルを自動並べ替え、情報付加を行った上で出力を実現
4ヵ月目	・運用開始 ・バグ修正等

導入による効果

業務時間の短縮

従来、手入力を行っており時間がかかっていた仕分け業務が、自動で出力できるようになったため、その分**残業時間が減少**し、**業務時間短縮**につながりました。

経理業務フローの見直しにより、現金管理や経費精算などもデジタル化が実現

経理業務の洗い出しを行ったことで業務フローの見直しができ、**デジタルを導入できる業務フローを新たに見つけることができました**。例えば、従来細かい現金支払いがあり、現金と領収書のやり取りが多く面倒という声が多発していましたが、システムを導入することで、その手間が改善されました。また、今後は経費精算の改善にも着手する予定です。

ご相談者様

業種	建設業（1店舗）
事業内容	注文住宅の設計施工、不動産の賃貸及び管理、リフォーム事業
従業員	約40名

ご相談内容

原価管理システムと会計システムの連携ができず、手入力業務が膨大に

原価管理システムと会計システムの連携がうまく行えず双方のシステムへの入力作業を行う等、手間がかかっていました。

特定のパソコンからしか入力作業ができない

オンプレ型ソフトのため、インストールされているパソコンでしか入力作業を行うことができず、パソコンにとらわれて手で入力作業を行っていたため、入力・チェック作業の分散、クラウド化を検討したいとご相談をいただきました。

経理の自動化を実現したい

インターネットバンキングの導入と会計システムへの連携、振込データの自動作成を行いたい。支払・入金予定の管理をクラウド上で実施することをご希望でした。

弊社からのご提案

- (1) 経理担当者と現場スタッフ、営業間のやり取りを含めた業務フローを洗い出し、業務フローの見直しと平準化を実施
- (2) 業務工数の洗い出しを行うことで、システム構築優先順位の選定を行い、優先順位の高い原価管理システムのクラウド化に対するアドバイスおよび、会計システム連携の支援を実施
- (3) インターネットバンキングの導入支援及び会計システムとの連携支援や、取引先データの整理、支払・入金管理機能（会計システム）の導入支援を行い、各ソフトの使い方のご説明を行った。

Step1



経理担当者と現場スタッフ間の
業務フロー見直し&標準化

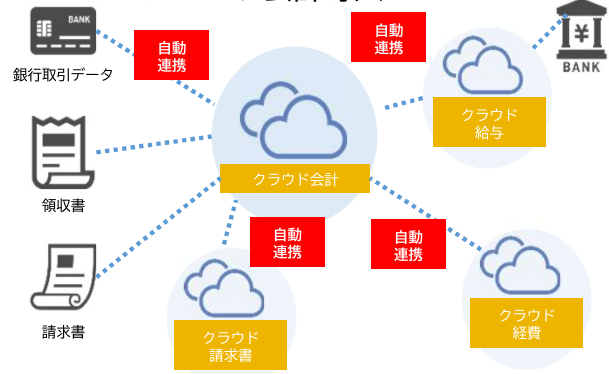
Step2



システム構築優先順位選定
また、そのシステムの導入

Step3

クラウド会計導入



お選びいただいた、経理・バックオフィス支援プラン

- ☐ 経理丸ごとプラン
 ☐ 給与計算までプラン
 ☐ 記帳のみプラン
☐ 年末調整代行
 ☒ クラウド導入支援
 ☐ 記帳代行

導入をご決断いただいたからのスケジュール

1～2ヵ月目	・既存業務の洗い出し ・業務フローの見直し案提示 ・優先順位を付けたスケジュール提示
3～4ヵ月目	・会計システムのクラウド化、及びデータ移行作業支援 ・原価管理システムのクラウド化、および会計システム用連携データのチェック、連携テスト支援 ・インターネットバンキング導入のアドバイス、および会計システムとの連携支援
5ヶ月～	・会計システムの支払・入金管理機能の導入支援 ・上記とインターネットバンキングとの連携による売掛・買掛の消込作業の自動化実現

導入による効果

経理業務における、作業ミス削減と圧倒的時間短縮を実現！

各システムのクラウド化により**作業の分散と、担当業務を明確化**することができました。さらに、システム化により手入力による仕訳入力作業時間が大幅に削減され、作業ミスを大幅に軽減することができました。

タイムリーに数値的経営状況を把握できるようになった

クラウド導入によって、数字を把握する営業と数字を入力する経理担当者とのやり取りが格段に少なくなり、**会計事務所への数字提出をよりスピードアップ**させることができ、**よりタイムリーに経営状況を把握**することができるようになりました。

経理業務以外の業務フローも改善された

経理業務フローの見直しと標準化をきっかけに、全社の課題を「見える化」することになり、**経理業務以外の業務フォローに対しても、業務改善の検討**が進み、実施されるようになった。

ご相談者様

業種	農業
事業内容	果樹栽培
従業員	約10名

ご相談内容

紙ベースのやり取りで、月次資料の精度が低く、完成も遅い

現在契約している税理士事務所とは、**会計資料は紙ベースでのやり取りがメイン**です。必要資料を税理士事務所に郵送した後、電話で不明点を解消するようにしていますが、**手間と時間が非常にかかっています**。

また、グループ本社（関西エリア）への報告の際も、紙ベースの資料を一度スキャンしてメール添付で送付する必要があり、効率的ではないと感じています。

このような工程のため、**月次資料の精度は高くなく、完成も遅い**です。

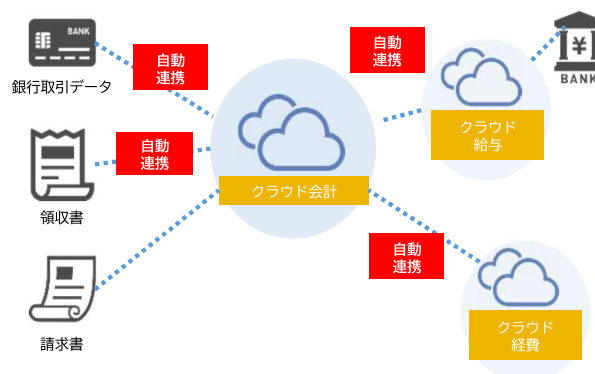
将来的にグループ会社と連結決算を実施したい

将来的にはグループ会社内で連結決算を実施したいと思っています。現在の税理士にも相談できるのですが、より経験が豊富な税理士事務所に相談したいと考えています。

弊社からのご提案

- (1) MFクラウド会計により**帳簿をリアルタイムに共有**する
- (2) クラウドストレージを活用し、**証憑データをセキュアに共有する仕組み**をご提案
- (3) **MFクラウド経費の導入**で、**仮払いや立替えの清算を効率化**し、**会計へ仕訳連携**をご提案。
- (4) **MFクラウド勤怠の導入**で**従業員（特に農業特有の季節雇用）の勤怠管理**をご提案。
- (5) **MFクラウド給与の導入**で**勤怠データの自動連携**、**給与計算を簡便化**し、**会計への仕訳連携**をご提案。

バックオフィスのクラウド導入



お選びいただいた、経理・バックオフィス支援プラン

- ☐ 経理丸ごとプラン
 ☐ 給与計算までプラン
 ☐ 記帳のみプラン
☐ 年末調整代行
 ☒ クラウド導入支援
 ☐ 記帳代行

導入をご決断いただいたからのスケジュール

1ヵ月目	・MFクラウド会計の導入支援および運用支援 ・クラウドストレージ（OneDrive）を活用した領収書や請求書等、証憑データ共有のスキーム作りおよびレクチャー ・上記の運用開始
2～3ヵ月目	・MFクラウド勤怠の導入支援および運用支援 ・MFクラウド勤怠の導入支援及び運用支援 ・上記の運用開始
4ヶ月～	・MFクラウド経費の導入支援及び運用支援

導入による効果

紙のやり取りを大幅削減！試算表をスピーディに完成できるように！

インターネットバンキングを開設し、クラウド会計との連携を実現したことで、**通帳コピー等の送付が不要**となりました。必要な領収書や請求書はクラウドストレージを利用して税理士事務所と共有しています。このような**郵送の手間と時間の軽減により、グループ本社が希望しているよりタイトな月次監査スケジュールに対応可能**となりました。

勤怠・給与・経費等、バックオフィス全般の効率化に成功！

農業の性質上、繁忙期のみ勤務するアルバイト従業員も多いのですが、**MFクラウド勤怠の導入により、時給計算の手間が大幅に軽減**しました。また、以前はエクセルで行っていた給与計算や明細発行も、MFクラウド給与の導入で**勤怠情報を自動連携**できるようになり、手間を大幅に削減することができました。

さらに、農業では消耗品の購入等、従業員が立替え購入して後日清算するケースが多くあるのですが、**MFクラウド経費の導入によりルールを整理**（締め日と支払い日等）することができ、**振込データも作成**できるので、**支払いの手間も軽減**しました。